

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
土地の利用に関する総合調整	公共物管理事業	公共物管理事業	○	1	6,880	1,458	4	4	3	2	方法改善
土地の利用に関する総合調整	事業用地取得事務	事業用地取得事務	×	1	74,586	1,822	3	4	3	2	方法改善

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
→ (現状維持)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<p>今後も、整備された優良農地を保全・活用をします。 三重県では木曾岬干拓地の都市的土地利用を計画されており、当市域の地形上、三重県側の土地利用計画と整合した土地利用を協議しながら検討します。 また、土地利用の調整に必要な境界確定を速やかに処理するとともに、幹線道路整備のため、引き続き用地取得に努めます。</p>

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ	担当部長名	開発部長 橋村正則
	施策項目	2 市街地の整備	シート作成日	平成30年2月16日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	快適・安全・安心な居住環境と産業・文化の集積を生み出す魅力ある市街地の形成に向け、都市計画マスタープランに基づき、市民との協働のもと、計画的な都市づくりを推進します。	得られた成果	鉄道により南北に分断されたJR・名鉄弥富駅周辺の利便性・バリアフリー化の確保を目的に、自由通路及び橋上駅舎整備を進めるため測量調査業務を実施しました。また、弥富駅等が近く、既存ストックが活用できる地区において、計画的な宅地化を推進する為、地区勉強会を開催しました。
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
市街化区域面積	ha	1,012.0	1,042.0	A(75~99%)
		(H29年)		
駅や市役所周辺の整備に関する市民の満足度	%	25.0	25.0	S(100%)
		(H29年)		
		(H年)		
		(H年)		
		(H年)		
		(H年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充 実)	↑ (増大)	↑ (増大)	自由通路及び橋上駅舎化整備を進めるため、ひき続き関係鉄道事業者と協議し、概略設計着手及び駅前広場整備に係る予備設計を実施します。 また、計画的に宅地化を推進する地区においては、関係者の意向を確認しながら勉強会を継続します。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ	担当部長名	開発部長 橋村正則
	施策項目	3 住宅施策の推進	シート作成日	平成30年2月16日

1 施策項目別の評価結果

達成度	③:あまり達成でききていない(40%以上)
-----	-----------------------

2 施策概要

目的と方針	定住の促進と快適・安全・安心な住まいづくりに向け、総合的な指針づくりのもと、良好な住宅・宅地の供給を進めます。	得られた成果	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅等で、耐震診断を受け判定値1未満と判定された住宅等に対して行われた耐震改修事業に、補助金を交付して、震災に強いまちづくりを促進しました。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
民間木造住宅耐震改修費補助事業利用戸数	戸	24.0 (H28年)	50	C(25~49%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
建築物の耐震診断及び改修の支援	民間木造住宅耐震改修費補助事業	民間木造住宅耐震改修費補助事業	○	6	421	0.061	3	4	2	4	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
→ (現状維持)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	ひき続き、災害に強いまちづくりを目指し、昭和40年代に建築された住宅団地を重点的に個別訪問による啓発や出前講座等への出向くなど、制度の説明や相談を受け、耐震化率を向上させていきます。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ	担当部長名	開発部長 橋村正則
	施策項目	4 道路・交通網の充実	シート作成日	平成30年2月16日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	<p>交通の要衝のまちとしての機能を一層強化し、市の発展可能性を高めるとともに、市民の安全性・利便性の向上を図るため、道路網の計画的な整備、公共交通機関の充実を図ります。</p>	得られた成果	<p>市道の整備は、地元要望に基づく道路整備や、中央幹線道路を始め幹線道路の整備を図ることができました。 また、道路施設の老朽化対策は、修繕計画に基づいて改修をおこないました。</p>
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
市道改良率	%	46.9 (H28年)	47.5	B(50~74%)
市道舗装率	%	93.2 (H28年)	93.5	B(50~74%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
コミュニティバスの充実	地域公共交通活性化協議会事務	地域公共交通活性化協議会事務	○	3	90,117	0.784	3	4	2	1	方法改善
市道の整備	道路改良事業	道路改良事業	○	3	188,907	2.113	3	4	3	4	拡大・充実
市道の整備	道路台帳管理事務	道路台帳管理事務	×	1	7,265	0.4	3	4	3	4	拡大・充実
市道の整備	道路維持事業	道路維持事業	×	1	102,735	2.51	4	4	3	2	拡大・充実
橋りょうの整備	橋梁整備事業	橋梁整備事業	○	1	77,402	0.5	3	4	3	3	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	↑ (増大)	市民の安全性・利便性の向上を図るため、引き続き幹線道路の整備を行っていく必要があります。 また、これ以外に道路施設の老朽化が進んでいくので、計画的かつ効率的に修繕を行い維持管理に努めていきます。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ	担当部長名	総務部長 山口精宏
	施策項目	5 情報化の推進	シート作成日	平成30年1月31日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	市民生活の質的向上と市全体の活性化に向け、情報通信網の利活用及び行政内部の情報化を進め、電子自治体の構築と市全体の情報化を一体的に推進します。	得られた成果	市民に向けての情報発信としてのホームページ・ツイッターの情報提供を充実させ、アクセス数、フォロワー数とも増加している。市役所業務の電子化・情報化については、情報漏洩事故やサイバー攻撃が多発する社会情勢を受けて、情報セキュリティの確保に努めるとともにOA化を促進し事務事業の効率化を図ることができた。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
CATVの加入率	%	47.4 (H29年)	60.0	A(75~99%)
情報通信網の整備(インターネット、CATVなど)に関する市民の満足度	%	21.7 (H29年)	40.0	B(50~74%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
電子自治体の構築と市全体の情報化の推進	入札契約事業	入札契約事業	×	1	11,664	1,333	4	4	3	4	拡大・充実
電子自治体の構築と市全体の情報化の推進	電子計算機処理管理運用事業	電子計算機処理管理運用事業	○	2	190,486	2,311	4	4	4	2	拡大・充実
電子自治体の構築と市全体の情報化の推進	市ホームページ事業	市ホームページ事業	○	8	6,817	0,681	3	3	3	3	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	→ (現状維持)	<p>情報発信はスマートフォンをはじめとする情報通信機器の普及により、一層の情報コンテンツの充実に取り組んでいく。</p> <p>情報セキュリティの確保に対する市民のニーズは高まっており、マイナンバー利用事務系ネットワークの独立や、インターネット接続系ネットワークの分離等、情報セキュリティ対策の抜本的強化を施していかなければならず、ネットワークの分離に伴い、パソコンの台数が増えることに加え、今後も引き続き事務のOA化を促進していく必要があることから、事業費の増大は避けられない状況にある。</p>

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充 実)	↑ (増大)	↑ (増大)	<p>港湾地域の発展には、基幹道路の整備が必要不可欠となります。</p> <p>平成32年度には、名古屋第2環状線が伊勢湾岸自動車道まで開通予定ですが、東海北陸自動車道の南進となる一宮西港道路の整備も重要となります。</p> <p>国・県に対して地元の熱意を伝えるため、引き続き要望活動を実施していきます。</p>